

平成23年度 「生きもの人と人・共生の里を考える シンポジウム」開催

1、開催目的

平成18年度、「生きもの人と人が共存、共生できる里」再生のための夢を語り合うため発足したシンポジウムは、佐渡市（トキ）・豊岡市（コウノトリ）・出水市（ツル）・周南市（ツル）において定期的に開催され、その連携と調和がより深まるとともに、各市の保護活動の取り組みもさらに充実したものになったものと思います。

今後、各市で取り組んでおられる保護活動とその精神を後世に引き継いで行く必要があります、特に、次代を担う子どもたちに、その継承者になっていただきたいと熱望するものです。

現在、当市においては、地域の児童数が減少する中、八代小学校において鶴の観察日記の作成などの保護活動に取り組んでおります。各市においても、子どもたちによるさまざまな保護の取り組みが行われていると思われまます。

そこで、こうした取り組みの様子を各市から報告していただくとともに、外国の保護団体（子ども等）を招き、海外での活動紹介をしていただくことにより、今後の保護活動や生物多様性への取り組み等について協議し、隣国との連携も図りながら、生きもの人と人との共生の里作りを目指します。

2、主催

生きもの人と人・共生の里を考えるシンポジウム実行委員会

（環境省・文化庁・農林水産省・国土交通省・鹿児島県・出水市・新潟県・佐渡市・兵庫県・豊岡市・日本野鳥の会・日本国際湿地保全連合・ラムサールセンター・山口県・ナベヅル環境保護協会）

主管 周南生きもの人と人・共生の里を考えるシンポジウム実行委員会

（周南市 周南市教育委員会 ナベヅル環境保護協会 八代のツルを愛する会 夢現塾）

3、日程

 平成23年11月19日(土)・20日(日)

4、場所

 周南市文化会館

5、内容

出水、豊岡、佐渡、周南の大型鳥類の保護・保全活動に参加している子どもたちの活動発表を行うとともに、開催地である周南市の鳥、「ナベヅル」そのツルの渡りのルート上に位置するアジアの生息地から、子ども代表を招き、ツルを軸とする子ども湿地交流を開催。

参加予定（小学校又は中学校） 佐渡市 豊岡市 出水市 周南市（八代小学校）
韓国（順天又はクミ）地域

【周南のナベヅル】

シンボルマーク募集要項

このたび、周南 生きもの与人共生の里を考えるシンポジウム実行委員会では、「ナベヅルの保護活動」を通じて生物多様性の取組みの拡大や、周南の宝であるナベヅルを国内外に情報発信するため、ナベヅルの魅力を表現するシンボルマークを募集します。

《シンボルマークの考え方》

作品は、八代のナベヅルが分かりやすく、親しみやすさを表したものとします。

《募集内容》

- ①用紙の場合は、A4版白紙に15cm×15cmの枠を作成し、その中に作品をデザインして下さい。
- ②デジタルデータの場合は、描画サイズを15cm×15cm、RGB解像度350dpi・JPEG形式として3MB程度で作成して下さい。
- ③彩色は自由ですが、拡大、縮小、単色で使用することを考慮して下さい。

《応募方法》

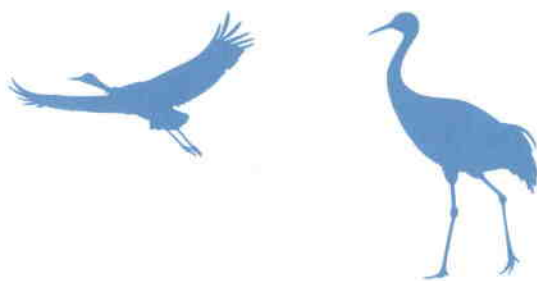
- ①用紙の場合は持参又は郵送でご応募下さい。
- ②デジタルデータの場合はCD-R等のデジタル媒体に記録したものと、A4版白紙に印刷したものを同封の上持参又は郵送して下さい。
- ③作品は1点ごとに、応募用紙に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、学校名、学年、電話番号、作品説明(作成意図・解説を200字以内で記載)を記載して添付して下さい。

《賞》

最優秀賞1点賞金50,000円 優秀賞2点賞金20,000円
ただし、児童・生徒にあつては賞金額相当の図書カードとします。

《応募締め切り》

平成23年9月30日(金) 郵送の場合は当日消印有効



《留意事項》

- ①1人何点でも応募可能とします。
- ②応募に係わる一切の費用は応募者の負担とします。
- ③応募作品(デジタル媒体を含む)は返却しません。
- ④郵送中の事故で作品が届かなかった場合や不可抗力による事故及び何らかの障害で画像ファイルが読めないなどの問題が発生した場合、主催者は責任を負いません。
- ⑤応募作品は未発表でオリジナルのものに限ります。
- ⑥採用作品の著作権、その他、知的所有権は主催者に帰属します。
- ⑦採用作品の使用にあたっては、作品を一部修正する場合があります。
- ⑧採用作品は、ステッカーやシール等でツル保護の啓蒙事業などに使用します。
- ⑨応募に際して記載された個人情報は、本募集以外では使用しません。

《選定方法》

応募された作品は、審査委員会を設け選考し決定します。

審査委員長 『なかはら かぜ』先生

プロフィール 漫画家 徳山大学知財開発コース教授

《発表》

審査委員会で決定し次第、受賞者本人に直接連絡します。

《主催》

周南 生きもの与人共生の里を考えるシンポジウム実行委員会

《応募先・お問合せ先》

〒745-0501 周南市大字八代826-8

TEL 0833-92-0003

鶴いこいの里交流センター

平成23年度 ナベヅル環境保護協会 総会 開催

平成23年5月26日19:00～鶴いこいの里交流センター視聴覚室において本年度総会が開催されました。なかはらかぜさんが議長を務め22年度の活動、会計、23年度の活動、予算について議案が審議され原案通り可決されました。また、役員の改選期であったため審議の結果、理事会の報告通り全員留任で決定されました。



平成22年度 ナベヅル環境保護協会 活動報告

- 4月 6日 理事会開催 本年度事業計画決定
- 4月 9日 山縣酒造より寄付金贈呈式 市役所
- 4月12日 地元3団体協議会出席 交流センター
- 4月15日 ツルの里だより30号発行
- 5月13日 地元3団体協議会
- 5月28日 通常総会開催 交流センター
- 8月 2日 きらめき財団 助成金贈呈式 県庁
- 8月 3日 ツルの里だより31号発行
- 8月12日 地元3団体協議会
- 9月10日 出水市長を訪問 出水市役所
- 9月中旬 きらめき財団助成によるねぐら整備
- 9月25日 九州大学島谷教授による生きものフィールド調査・交流会
- 10月 1日 周南市ツル保護協議会出席 交流センター
- 10月 4日 市と23年度開催「国際会議」について打ち合わせ
- 10月13日 山階鳥類研究所 林所長と意見交換 東京
- 10月14日 生物多様性条約 第10回条約国会議（名古屋COP10）にブース参加 会長が市長と参加
- 10月23日～24日 第7回 やまぐち自然共生ネットワーク リレーミーティングIn萩に参加
- 10月30日～31日 第4回「コウノトリ未来・国際会議」に参加
- 11月 6日 ツルの里案内人 開始
- 11月 9日 ツルへの年賀状コンクール打ち合わせ会
- 11月22日 市内小中学校へツルへの年賀状応募依頼
- 11月30日 ツルの里だより32号 発行
- 12月15日 ツルへの年賀状コンクール応募開始
- 2月 2日 ツルへの年賀状コンクール審査会
- 2月10日 地元3団体協議会 交流センター
- 2月22日 市ツル保護協議会出席 交流センター
- 2月26日 コンクール表彰式

